

■ 取付穴形状と騒音、送風特性

ファンを取付ける時の取付穴形状によっても騒音や風量が変化します。実際にファンを電源に組込んで、取付穴形状だけを変化させて風量と騒音を測った結果を図1に示します。図2は取付穴形状を示し、取付穴形状1は弊社推奨の形状で、取付穴形状2はファンの外形寸法よりやや小さめに単純に円形にくり抜いた形状です。送風性能は、弊社推奨の取付穴形状1（図中①）の方が取付穴形状2（図中②）よりも圧力損失が小さく、風量も約10%多いことがわかります。そのほか、フィンガードの形状や部品配置によっても騒音や風量は変化しますので、できるかぎり風の妨げにならないような構造にすることが大切です。

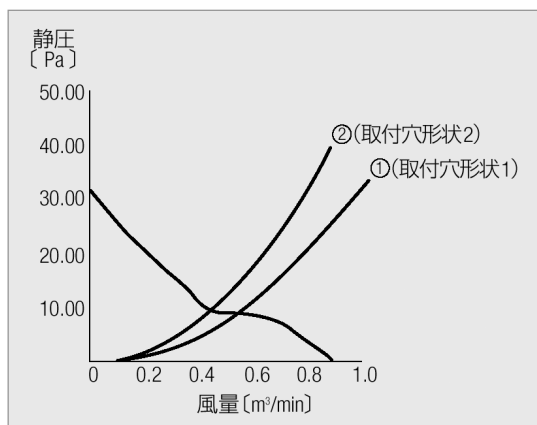


図1 装置圧損と送風性能の関係

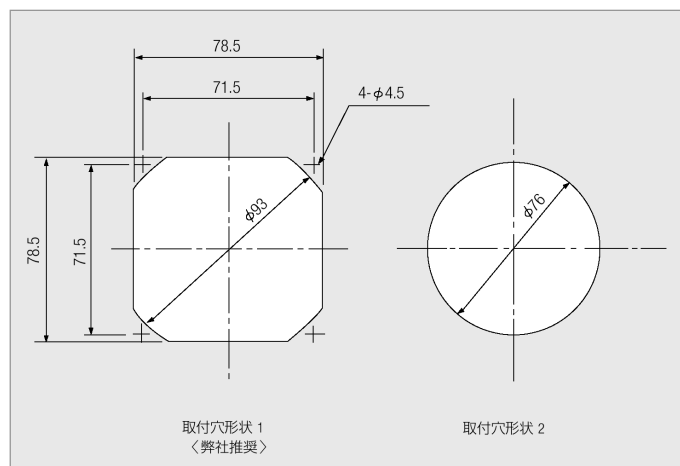


図2 取付穴形状

■ フィンガード(UL適用品)

